I-O DATA

M-MANU201193-01

US3-2PEXS

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

箱の中には

☐ 本製品(1個)
[US3-2PEXS]

電源入力コネクター
SerialATAの電源ケーブルを接続します。
※必ず接続してください。
※別途Serial ATA電源ケーブルが必要です。

外部USB ポート
外付けUSB機器を接続します。
※別途USBケーブルが必要です。

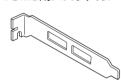
■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際に、シリアル番号（S/N）が必要な場合があります。

▼シリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように12桁の英数字が印字してあります。

- ●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/
- ●サポートソフトのダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

☐ Low Profile用スロットカバー(1個)

☑ 取扱説明書(本紙)

☐ サポートソフトCD-ROM（1枚）

ご注意

本製品にはUSBケーブルは添付されておりません。
接続する機器に付属のUSBケーブルをお使いください。

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

機種	PCI Express※1 スロットを搭載し、CD-ROM ドライブ※2 搭載の DOS/V マシン
対応OS（日本語版のみ）	Windows® 8 (32/64ビット) Windows® 7 (32/64ビット) Windows Vista® (32/64ビット) Windows® XP (32ビット) SP3以降 Windows® Server 2012 Windows® Server 2008 R2 Windows® Server 2008 (32/64ビット) Windows® Server 2003 R2 (32/64ビット) Windows® Server 2003 (32/64ビット)

※1 Gen2/Gen1の両方に対応しております。
Gen1に接続した場合には、最大転送速度は2.5Gbpsとなります。
※2 サポートソフトをインストールするために必要です。
お使いのパソコンにCD-ROMドライブが無い場合は、以下の弊社ホームページより、サポートソフトをダウンロードしてご利用ください。
http://www.iodata.jp/r/4192

インストールする

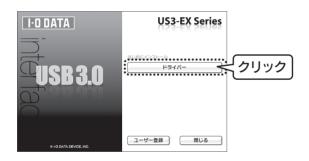
Windowsで使用できるように、ドライバーをインストールします。
※Windows 8の場合、本手順は必要ありません。
　右記【取り付ける前に】へお進みください。
※Windows XPでは「Service Pack3」以降が必要です。
　本製品を取り付ける前に必要なService Packをマイクロソフト社ホームページよりダウンロードしてインストールしてください。

まだ本製品をパソコンに取り付けないでください。

1 本製品を取り付けていない状態でパソコンの電源を入れます。

2 サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

CD-ROMドライブが無い場合
1.弊社ホームページにアクセスします。
http://www.iodata.jp/r/4192
2.表示されたページよりドライバーをダウンロードしてお使いください。

3 表示されたCDメニューの「ドライバー」ボタンをクリックします。

CDメニューが表示されない場合
1.[スタート] - [コンピューター(マイコンピュータ)]をクリックします。
2.サポートソフトが収録されているCD-ROMドライブアイコンをダブルクリックします。
3.[menu.exe]をダブルクリックします。
→ CDメニューが表示されます。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[はい]([続行])ボタンを押して、進めてください。

4 後は手順にしたがってインストールを進めます。

以上で、インストールは終了です。

取り付ける前に

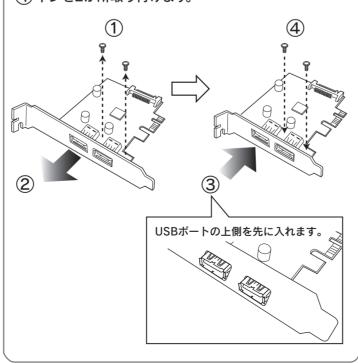
本製品を取り付ける際の注意

- ●本製品は、PCI Express 規格の一部機能であるホットプラグ機能およびホットリムーバブル機能には対応しておりません。
本製品をパソコンに取り付ける際は、パソコンの電源コードを抜いた状態でおこなってください。
- ●パソコン本体内部は金属片がむき出しになっている場合があります。手などにけがをしないよう、充分注意して作業してください。
- ●他のケーブルや電源部、基板などは触らないようにしてください。
- ●ネジやクリップなどを誤ってパソコン内部へ落とさないでください。
- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- ●パソコン本体の内部基板や本製品は静電気に対して大変敏感です。衣類や人体にたまった静電気に触れると破壊されることがありますので、ご注意ください。本製品に触れる前に、金属製のものに触れるなどして静電気を放電してください。また、エッジコネクタ部分には絶対に触れないでください。

Low Profileパソコンでお使いになる場合

本製品をLow Profile搭載パソコンでお使いになりたい場合は、パソコンに取り付ける前に、本製品の「スロットカバー」を添付の「Low Profile用スロットカバー」に交換する必要があります。

プラスドライバーを使ってネジを取り外します。
※取り外したスロットカバーは大切に保管してください。

① ネジを2か所取り外します。
② スロットカバーを取り外します。
③ 添付の「Low Profile用スロットカバー」を取り付けます。
④ ネジを2か所取り付けます。

取り付ける

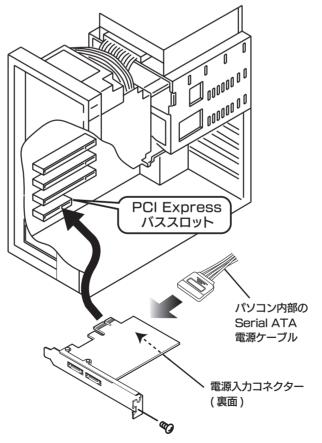
本製品をパソコンに取り付けます。
※取り付ける前に、本製品のシリアル番号(S/N)をメモしてください。
【箱の中には】を参照。

1 パソコンの電源スイッチを切ります。

2 パソコンに接続されているケーブルをすべて取り外します。

3 パソコンのカバーを取り外します。
※パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

4 パソコンのPCI Expressバススロットのカバーを取り外します。
※PCI Expressバススロットカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

5 本製品をPCI Expressバススロットに取り付けます。
①パソコン内部のSerial ATA電源ケーブルを本製品の「電源入力コネクター」に接続します。
②本製品をPCI Expressバススロットに取り付けます。
③本製品が固定されるように、ネジでとめます。
ネジはパソコンに付属のものをお使いください。

6 パソコンのカバーを取り付けます。

7 取り外したケーブルをすべて接続します。

以上で、取り付けは終了です。

確認する

本製品がパソコンに正しく認識されたかを確認します。

1 [スタート]-[コンピューター(マイコンピュータ)]を右クリックし、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。
※Windows 8の場合
1.デスクトップ画面から[エクスプローラー]を開きます。
2.[コンピューター]を右クリックし、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

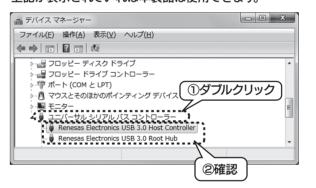
2 左側のタスクメニューから[デバイスマネージャー]をクリックします。
※Windows XPの場合
[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

3 [ユニバーサル シリアル バス(Universal Serial Bus) コントローラー]をダブルクリックして、以下が表示されていることを確認します。

「Renesas Electronics USB 3.0 Host Controller」
「Renesas Electronics USB 3.0 Root Hub」

※Windows 8の場合

「Renesas USB 3.0 eXtensible Host Controller」
「USBルートハブ(xHCI)」

上記が表示されていれば本製品は使用できます。

● 確認したドライバーの頭に「！」や「×」マークがあるときは

原因1 ドライバーが正しくインストールされていません。

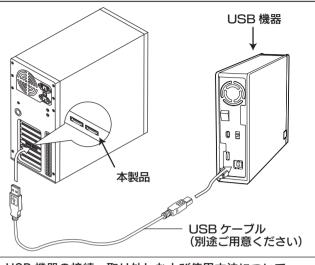
対処1 ①デバイスマネージャ画面で「Renesas Electronics USB 3.0 Host Controller」を右クリックし、［削除］をクリックします。
②本製品を取り外します。
③再度、左記【取り付ける】の手順からの作業をおこなってください。

対処2 ①本製品を取り外します。
②ドライバーを削除します。
右記【ドライバーを削除するには】をご確認ください。
③再度【インストールする】からの作業をおこなってください。

原因2 リソースがうまく割り当てられていません。

対処 パソコンを再起動してください。

USB機器を接続する

本製品にUSB機器を接続して使用する際は、USB機器に付属の取扱説明書、および以下の注意事項をお読みください。

USB 機器の接続、取り外しおよび使用方法について

本製品に接続する USB 機器の接続、取り外しおよび使用方法については、USB 機器の取扱説明書を参照してください。

ご注意

- ●接続したUSB機器から起動はできません。
- ●USB機器は電源を入れてから本製品に接続してください。USB機器の電源を切った状態で本製品を接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
- ●本製品にUSB 2.0機器を接続して動作不安定となった場合は、本製品でのご利用をやめ、パソコン本体のUSB 2.0ポートにてご利用ください。
- ●USB機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
- ●複数のUSB機器を接続した場合は、他のUSB機器が動作している時に、動作していないUSB機器のケーブルを外したり、電源を切ることはおやめください。

※USB機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてからUSB機器の電源を入れ直した状態で、再度接続してください。また、必ずUSB機器の取扱説明書もご覧ください。
※アプリケーションなどからUSB機器が認識されない場合は、Windowsを再起動してお試しください。

参考:ドライバーを削除するには

インストールしたドライバーを削除する方法を説明します。
※Windows 8の場合は、OSに標準で添付されているため、削除できません。

1 本製品に接続されている全てのUSB接続機器を取り外します。
※マウス、キーボードは除く

2 [スタート]→[コントロールパネル]をクリックし、[プログラムのアンインストール]または[プログラムの追加と削除]をクリックします。

3 一覧の「Renesas Electronics USB 3.0 Host Controller」を選択後、[アンインストール(アンインストールと変更)]または[削除(変更と削除)]ボタンをクリックします。

後は画面の指示に従ってください。
以上で、インストールしたドライバーの削除は終了です。

ハードウェア仕様

バスインターフェイス	xHCIコントローラ
パソコン側インターフェイス	PCI Express x1
搭載ポート	Aコネクタ×2
データ転送速度（規格値）	5.0Gbps (USB3.0) / 480Mbps（USB2.0）
使用するIRQ(割り込み)	Plug&Playシステムによる自動設定（1つ使用）
動作温度	+5℃～+50℃（パソコンの動作する範囲であること）
動作湿度	20%～80% (結露なきこと)
消費電流	250mA（TYP）(USBポートへの供給電流含まず）
USBポート1ポート当たりの供給電源	5V / 最大900mA（ボードの電源入力コネクターにパソコンの電源ケーブルを接続した場合）
質量	約48g
本体サイズ	約79(W)×68(H) mm（ただしスロットカバー部分含まず）

■USB 3.0 の転送速度について

USB 3.0の最大転送速度（理論値）は、PCI Express の対応規格に依存します。

PCI Expressスロットの対応規格	最大転送速度(理論値)
PCI Express Gen1	2.5Gbps
PCI Express Gen2	5.0Gbps

USB 3.0接続の外付けハードディスク(3.5インチハードディスクを1基搭載)では、2.5Gbpsの転送速度でも十分にハードディスクの性能を発揮します。

よくある質問

パソコン内部のSerial ATA電源ケーブルとの接続は必要ですか？

接続は必要です。
電源ケーブルの接続をおこなわないと、電源供給不足により、本製品に接続したUSB機器が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
※本製品には、Serial ATA電源ケーブルは添付しておりません。別途、お求めください。

USB 2.0機器も接続して使えますか？

USB 2.0ケーブルを用いて、USB 2.0機器を接続することでお使いいただけます。
※転送速度は、USB 2.0に準じます。万一、動作が不安定な場合は、パソコン本体のUSB 2.0ポートに接続してお使いください。

PCI Express×1ではなく、×4や×16に接続したいのですが？

「PCI Express×4や×16」のバススロットが、下位互換性を有しているかご確認ください。(グラフィックボード専用等ではないことをご確認ください。)
下位互換性を有している場合は、接続してみて動作するかお試しください。
動作が不安定な場合は、PCI Express×1に接続してお使いください。
また、パソコンのBIOSを最新に更新してお試しください。

転送速度が遅いのですが？

Windows 8/7/Vistaでは電源オプションを変更することでパフォーマンスが向上する場合があります。
＜手順＞
①[スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。
※Windows 8の場合
1.マウスカーソルを画面右下隅に移動し、チャームバーを表示します。
2.[検索]をクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。
②[電源オプション]→[プラン設定の変更]→[詳細な電源設定の変更]の順にクリックします。
③電源プランで[高パフォーマンス]を選択し、[OK]をクリックします。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告、注意表示〉

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

禁止

指示を守る

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜く。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠注意

本製品のコネクター部分へ部品面には直接手を触れない。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。
また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後でおこなってください。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10) 弊社が寿命に達したと判断した場合
11) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

弊社修理センターのご案内

送付先
〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

使用上のご注意

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。

《使用時/保管時の制限》
- ●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所　●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- ●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど)
- ●静電気の影響の強い場所

《使用時のみの制限》
- ●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ **http://www.iodata.jp/support/**

最新のソフトウェアをダウンロード
➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3020
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/